

ニコニコ箱

ありがとうございました

寺下 浩彰さん 服部様、本日卓話宜しく申し上げます。
 細川 竜二さん 服部様、本日の卓話よろしく申し上げます。
 山本 進三さん 服部さま、本日は卓話よろしく申し上げます。
 吉田 篤生さん 涼しくなってきましたね。スポーツの秋という感じです。
 服部様、本日は国体のお話よろしく申し上げます。
 亀田 直紀 台風一過、いっくに涼しくなりました。
 阪神タイガース応援団一同
 1対1になりました。次回までに結果が出てますが、応援願います。

〔お誕生日お祝い〕

村田 昌之さん お誕生日祝いを頂いて。
 西本 亨さん お祝いいただきありがとうございます。これからも可愛がって下さい。
 寺下 浩彰さん 67才になりました。感謝。
 笹島 良雄さん 誕生祝いを頂き、感謝申し上げます。

本日の累計 55,500円(計9名 10件)〔お誕生日お祝い 160,000円 皆出席表彰 10,000円 その他 528,700円 累計額 698,700円〕

クラブ名	日 時	内 容
和歌山城南R.C.	10月23日(木)	休会
和歌山南R.C.	10月24日(金)	卓話 和歌山税務署 署長 岡本 一郎さん
和歌山中R.C.	10月24日(金)	例会変更
和歌山北R.C.	10月27日(月)	クラブフォーラム「地区大会の報告」
和歌山アゼリアR.C.	10月27日(月)	国際奉仕フォーラム「国際奉仕活動について」
和歌山R.C.	10月28日(火)	クラブフォーラム「職業奉仕月間に因んで」
和歌山西R.C.	10月29日(水)	休会
和歌山東南R.C.	10月29日(水)	例会変更

本日の例会 10月23日(木) 前回の例会 10月16日(木)

■卓話「生徒指導の思い出」 西山浄土宗 竹林寺住職 田井 伸幸さん
 ■卓話「『紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会』の開催について」 和歌山県国体推進局総務企画課副課長 服部 眞悟さん
 ■ピアノ演奏 中井 利枝さん
 ■ロータリーソング 内畑 瑛造 ソング委員長
 子もり歌と夢の国(キャサリン・ロリン)
 ときめき(キャサリン・ロリン)
 「日も風も星も」

次回の例会 10月30日(木)

■臨時総会「次々期会長候補、次期副会長候補、次期幹事候補、次期会計候補、次期理事候補選出の方法について」

出席報告 会員数 42名(内出席規定適用免除会員14名) 10月16日(本 日) 24名/36名 66.7%
 山本 勝彦 出席副委員長 10月 2日(メーキャップ後) 27名/37名 73% **皆さん、出席してください。**

国際ロータリー第2640地区 和歌山県庁ビル5F 和歌山市屋形町2-10 TEL (073)424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 創立/1959年2月23日 会報(広報・IT)委員会 瀧川 嘉彦 吉増 亨 伊東 伸夫 林 毅



良くしよう! ~ improve our Rotary! ~

今できることを精一杯

2014~2015年度 和歌山東ロータリーのテーマ

2014年10月23日(木) 週報/VOL.56 No.16 (通巻2656)

「ロータリーに輝きを」LIGHT UP ROTARY 2014~2015年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ** URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

山本 進三 会長



皆さんこんにちは。
 西アフリカ、アメリカ、ヨーロッパでエボラ出血熱の感染が拡大しているようですが、この度 facebookの創業者であるマーク・ザッカーバーグ夫妻がエボラ熱対策に2500万ドル(26億円)の寄付を行ったという記事を見かけました。

ビル・ゲイツ財団も5000万ドル(52億円)の寄付を行ったそうで、RIもできればポリオ対策だけでなく今緊急の対策としてエボラ出血熱対策に寄付を行うなど、世界情勢を見据えながら的確かつ臨機応変に奉仕活動を行ってほしいものです。

ワクチンの開発を早め、一刻も早く感染を封じ込めることができることをお祈りします。

医療技術がどんどん進化している現在、人の寿命はどんどん延びています。我が国で1963年には153名だった100歳以上の人口が、今では5万人に達しているということです。

それではいったい人は何歳まで生きられるのでしょうか?

東京都老人総合研究所の権藤恭之(ごんどうやすゆき)博士は、100歳以上で亡くなった日本人の寿命から年齢ごとの死亡確率のグラフを作成して確率が100%になる年齢を推定しました。その結果は男性で115歳、女性で122歳でした。

この仮説通り病気を克服して寿命が延びていけば、近未来の高齢者は定年後約50年も生きることになります。年金も50年受給できることになりやすから、これではいくらなんでも国の財政が保ちませんね!

そうなれば、80歳くらいまで現役で働かなければならない時代が来るかもしれません。

本日は和歌山県庁国体推進局の服部眞悟(はっとり しんご)副課長に卓話いただきます。

来年の国体に向けて詳しいお話をいただければと思います。

本日もよろしく申し上げます。

幹事報告

吉田 篤生 幹事



- ・10月30日(木)は、臨時総会を開催いたしますので、皆様ご出席下さいますようよろしくお願いいたします。
- ・2640地区より「青少年交換短期派遣学生募集のご案内」が届いております。・・・ 回覧
- ・2640地区より「R.I.会長ご夫妻をお迎えして「ジャパン・ロータリーデーII in 東京」開催のご案内」が届いております。・・・ 回覧
- ・日本ライトハウス盲導犬訓練所より、盲導犬育成チャリティカレンダー購入のお願いが届いております。ご入用の方はお申込み下さい。・・・ 回覧

米山記念奨学会からの表彰

米山功労者(第6回マルチプル) 寺下 浩彰さん



おめでとうございます!

お誕生日お祝い

笹島 良雄さん

本日は立派なお祝いをして頂き有難う御座います。10月21日で82才となります。お陰様で夫婦ともさしたる病氣もせず過ごして居り感謝の毎日です。これからも皆様に迷惑をかけない事と車の事故に細心注意して参ります。

西本 亨さん

皆さまにお祝いして頂きありがとうございます。78才になりました。

家で妻と二人で暮らしており、誕生日には缶ビールを半分づつ飲んでおめでとうと言ってもらいました。聖路加病院の日野原先生が100才を迎えられたとき、これはゴールインではなく、関所のつもりでおります、とおっしゃっていました。現在103才ですが来る東京オリンピックにはぜひ車イスで参加したい、とおっしゃっていました。私も同じくあと6年、ぜひとも東京オリンピックを見たいと思っています。欲をいえばさらにリニアモーターカーで東京、大阪間を一時間で走って人生の終焉としたいと思います。



おめでとうございます!

村田 昌之さん

ありがとうございます。おかげで77才になりました。先輩の皆様を目標に当分は80才をロータリアンとして迎えられるよう頑張ります。

寺下 浩彰さん

10月31日で67才になりました。皆様に感謝しながらこれからも頑張っていきますので、よろしく願います。

卓話 「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の開催に向けて」

和歌山県 国体推進局 総務企画課 副課長 服部 眞悟さん



本日は、和歌山東ロータリークラブ様の例会において「紀の国わかやま国体」「紀の国わかやま大会」についてお話を機会を与您いただきありがとうございます。

前回の国体は、昭和46年に第26回国民体育大会「黒潮国体」として、「明るく・豊かに・たくましく」をスローガンに開催され、天皇杯を獲得するとともに、花いっぱい運動等の県民運動で参加者から好評を博しました。

44年ぶりに本県で開催されます「紀の国わかやま国体」は、平成27年9月26日から10月6日までの11日間の日程で開催されます。開催にあたり県では、「和歌山を元気にする国体」、「活力に満ちたふるさとづくりに寄与する国体」、「和歌山の魅力を全国に発信する国体」等の基本目標を定めるとともに、紀州犬をモチーフにしたマスコット「きいちゃん」やイメージソング「明日へと」を制作し、開催準備や機運の醸成に取り組んでおります。

具体的には、紀三井寺公園運動施設の再整備、秋葉山公園県民水泳場の改築などの施設整備や男女総合優勝を目指しての競技力の向上、総合開閉会式の式典演技のプログラムづくりなどを行っております。国体期間中には、全国から選手や監督、観覧者が延べ約70万人が本県を訪れ、約14万人が宿泊されると見込まれており、開閉会式への輸送計画や宿泊にかかる計画を策定中です。

第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」は、10月24日から26日までの3日間の日程で開催され、「可能性へのチャレンジ」、「心温まる紀の国わかやまへ」等の基本方針を掲げ、国体同様に開催準備を進めております。

また、国体・大会を県民総参加の県民運動で盛り上げていこうと、花いっぱい運動やクリーンアップ運動、イメージソングやダンスの普及、チーム和歌山応援団の募集などを行っております。開会式の受付や案内などの大会運営には、国体・大会併せて4,900人のボランティアの方々のご協力が必要ですが、9月末現在で約3,600人というたくさんの登録をいただいております。

県では、国体・大会の開催を契機として、観光や商工業、地域の振興を図り、元気な和歌山づくりを進めていきたいと考えております。

いよいよ開催まで1年を切った紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会へのご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

